

令和3年度林業士が認定されました

令和4年2月17日(木)に、紀中森林組合中津事業所において、林業士認定証の授与式が行われました。紀中森林組合から、指導林業士に高井基行氏(初湯川)、青年林業士に中西悠貴氏(初湯川)が認定され、日高振興局農林水産振興部 小川部長より認定証が授与されました。

林業士とは・・・

森林・林業に関する卓越した技術・知識を有し、地域の模範となり林業の担い手として中核的な役割を果たしている者に対し、「指導林業士(65歳まで)」「青年林業士(40歳まで)」の称号を付与するものです。今年度は、県内で指導林業士が5名、青年林業士が5名認定されました。



左から、日高振興局農林水産振興部林務課 小山課長、青年林業士 中西氏、指導林業士 高井氏、日高振興局農林水産振興部 小川部長

農育プロジェクトを行いました



令和3年11月13日(土)から令和4年3月5日(土)まで、日高川町農業振興協議会若い農業者部会が農育プロジェクトを行いました。農育プロジェクトとは、町内の高校生・大学生を対象に、地元の農業・農家にふれてもらい、農家の担い手作りの政策の一環として実施したプロジェクトです。今回、高校生9人の応募があり、6農家に1～3人ずつ配属され、梅の木の剪定、みかんの収穫、さつまいもの収穫、トマトの収穫などを行いました。活動を終えた高校生は、「地元で家の近くで働けて嬉しかった。しんどかったけど、良い経験ができた。」と話し、若い農業者部会会長の藏光俊輔氏は、「慣れない作業ばかりで難しかったと思いますが、前向きに取り組んでくれて農作業が進み助かりました。今回、初めての取り組みで成功するか心配しましたが、思っていたよりも反響があったので、これからも続けていけたらと思います。」と話していました。



梅の木の剪定の様子



みかんの収穫の様子



さつまいもの収穫の様子



トマトの収穫の様子

■お問合せ 農業委員会 ☎22-9423

紀州農業協同組合から災害備蓄用梅干を寄贈いただきました

令和4年2月28日(月)に、紀州農業協同組合(代表理事組合長 芝光洋氏)から、JA共済地域貢献活動の一環として、町に災害備蓄用梅干4,600個を寄贈いただきました。

寄贈いただいた梅干は防災センターなどに備蓄し、万一の際に町民の皆様に配布します。



薮井強子氏に和歌山県知事感謝状、朱家佐代子氏、上田和子氏に和歌山県遺族連合会長感謝状が贈呈されました

令和3年10月5日(火)に開催予定であった第46回和歌山県戦没者遺族大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により令和4年2月7日(月)に延期となっておりましたが、感染拡大が収まらない状況であり中止となったため、令和4年3月1日(火)に町長室にて受賞者であった、薮井強子氏に和歌山県知事感謝状、朱家佐代子氏、上田和子氏に和歌山県遺族連合会長感謝状が久留米町長より伝達されました。

薮井氏は、平成23年度から現在も日高川町遺族会女性部長を務められており、また平成23年度から令和元年度まで日高郡遺族連合会副会長を務められました。朱家氏、上田氏は、平成11年から長年にわたり日高郡戦没者合同追悼法要および日高郡戦没者遺族大会の準備等に従事され式典の円滑な進行等に携わられています。また、地区での遺族活動等にも積極的に参加し、町遺族会の役員からも支持を受けております。薮井氏、朱家氏、上田氏は、現在も遺族会活動に積極的に参加し、遺族会の発展に貢献されております。



戦没者追悼法要の中止のお知らせ

毎年、春に執り行っています戦没者の追悼法要につきましては、新型コロナウイルス感染症の現状を考慮し、下記のとおり、中止となりましたのでお知らせいたします。

- 記 ○日高郡戦没者追悼法要 例年、4月上旬に、道成寺において、執り行っていました令和4年度戦没者追悼法要は、中止となりました。
- 日高川町戦没者追悼法要 例年、4月中旬に、交流センターにおいて、執り行っていました令和4年度日高川町戦没者追悼法要は、中止となりました。

日高川町遺族会

■お問合せ 住民課 ☎22-1701 中津地域振興課☎23-9503 美山地域振興課☎23-9505